

愛知労働局発表  
平成22年4月16日

問合せ先：労働基準部労働時間課  
電話 052 972 0254（ダイヤルイン）  
FAX 052 972 1888

**3日以上連続休暇実施予定事業場は 91.6%**  
**最も長い連続休暇日数は 11日**  
**通算した連続休暇平均日数は 5.9日**

～愛知県内における平成22年度ゴールデンウィーク期間中  
(4月16日から5月15日)の連続休暇の実施予定状況調査結果～

愛知労働局(局長 中沖 剛)では、県内の主要事業場等125社(製造業60事業場、非製造業65事業場)を対象として「平成22年度ゴールデンウィーク期間中における連続休暇の実施予定状況調査」を実施し、その結果を集計しました。

なお、回答事業場は、107事業場(製造業56事業場、非製造業51事業場)であった。(回答率85.6%)

愛知労働局では、従来から労働時間短縮対策の一環として、季節や業務の繁閑に応じた連続休暇の普及・拡大を推進しています。

特にゴールデンウィークは国民の祝日が集中している時期でもあり、これらの休日を活用して、その前後に年次有給休暇の計画的付与制度を活用することや特別の休暇を設けることにより、まとまった連続休暇を実施していただくよう呼びかけています。

このように年次有給休暇をうまく組み合わせ、家族と楽しいひとときを過ごしたり、趣味、スポーツ、自己啓発やボランティア活動など有意義な体験をして、一人ひとりが仕事と生活を調和させる機会とするよう広報・啓発活動を行っています。

## 1 調査対象・調査方法

### (1) 調査対象

愛知県内に所在する主要企業、地場産業から抽出した125事業場(製造業60事業場、非製造業65事業場)

### (2) 調査方法(調査期間：平成22年2月～3月)

対象事業場に調査票を送付しての通信調査

## 2 調査対象期間等

平成21年及び平成22年の4月16日から5月15日まで各30日間を調査対象期間とし、平成21年の連続休暇の実施結果及び平成22年の予定を調査しました。

## 3 連続休暇の定義

この調査では、次のとおりの定義をしています。

「連続休暇」とは、

3日以上の連続した休日・休暇のこと

「分割されない連続休暇」とは、  
中断日が入らない一連の「連続休暇」(3日以上連続)のこと  
「通算した連続休暇日数」とは、  
) 調査対象期間中に、3日以上「分割されない連続休暇」を2回以上実施  
する場合は、その合計日数  
) 3日以上「分割されない連続休暇」が1回だけの場合は、その日数  
なお、今回の調査では、「分割されない連続休暇」を2回以上実施した事業  
場は、ありませんでした。

- 4 「通算した連続休暇」予定の平均日数は5.9日で、昨年実績と同じ  
連続休暇実施予定事業場(107事業場)における「通算した連続休暇」日数の  
平均は、5.9日(製造業6.4日、非製造業5.3日)と、昨年実績の5.9日と同  
じでした。製造業は0.2日減少しましたが、逆に非製造業では0.2日増加しまし  
た。
- 5 「分割されない連続休暇日数」予定の最長は11日  
「分割されない連続休暇日数」の最も長い予定日数は11日で、2社が実施しま  
す。
- 6 「分割されない連続休暇日数」の分布は、製造業では5日から7日に、非製造業  
では5日に多く集中  
「分割されない連続休暇日数」で最も事業場数分布の多いところは、全業種では  
5日(45事業場)で、製造業では5日から7日(計46事業場、83.6%)に  
多く分布しています。非製造業では5日(29事業場、67.4%)に集中してい  
ます。
- 7 「分割されない連続休暇日数」の事業場分布は7日以上は増加、5日以上は横ば  
い  
「分割されない連続休暇日数」が7日以上である事業場数は37事業場と増加し  
ましたが、5日以上である事業場数でみると89事業場と昨年実績と同じです。
- 8 年次有給休暇の計画的付与制度を活用するのは10社 詳細は、表3参照  
対象期間中に、労使協定に基づく年次有給休暇の計画的付与の制度を実施する予  
定の事業場は10社あり、対象期間中における計画的付与日数は1~5日(平均で  
1.9日)です。

<表1> ゴールデンウィーク連続休暇実施予定事業場における通算した連続休暇平均日数並びに連続休暇日数別事業場数及びその割合

産業区分	調査事業場数	年	連続休暇実施事業場数 (実施率)	連続休暇平均 日数	通算した連続休暇日数別事業場数及びその割合										5日 以上	7日 以上
					3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日		
製造業	56	21年	55 (98.2%)	6.6日	1 1.8%	2 3.6%	14 25.5%	7 12.7%	21 38.2%	4 7.3%	2 3.6%	2 3.6%	2 3.6%	0 0.0%	52 94.5%	31 56.4%
		22年	55 (98.2%)	6.4日	1 1.8%	2 3.6%	16 29.1%	5 9.1%	25 45.5%	2 3.6%	2 3.6%	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	52 94.5%	31 56.4%
非製造業	51	21年	43 (84.3%)	5.1日	0 0.0%	6 14.0%	31 72.1%	2 4.7%	3 7.0%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	37 86.0%	4 9.3%
		22年	43 (84.3%)	5.3日	0 0.0%	6 14.0%	29 67.4%	2 4.7%	5 11.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	37 86.0%	6 14.0%
合計	107	21年	98 (91.6%)	5.9日	1 1.0%	8 8.2%	45 45.9%	9 9.2%	24 24.5%	5 5.1%	2 2.0%	2 2.0%	2 2.0%	0 0.0%	89 90.8%	35 35.7%
		22年	98 (91.6%)	5.9日	1 1.0%	8 8.2%	45 45.9%	7 7.1%	30 30.6%	2 2.0%	2 2.0%	1 1.0%	2 2.0%	0 0.0%	89 90.8%	37 37.8%

(注) 1、平成20年については実施結果であり、平成21年については実施予定である。(以下同じ)  
 2、連続休暇平均日数、連続休暇日数別事業場割合は、連続休暇実施事業場数を母数とした。(以下同じ)  
 3、6日以上については、例えば3日+3日というように複数の連続休暇(3日以上)の合計で当該日数となっている場合を含む。

<表2> ゴールデンウィーク連続休暇実施予定事業場における分割されない連続休暇平均日数並びに連続休暇日数別事業場数及びその割合

産業区分	調査事業場数	年	連続休暇実施事業場数 (実施率)	連続休暇平均 日数	分割されない連続休暇日数別事業場数及びその割合										5日 以上	7日 以上
					3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日			
製造業	56	21年	55 (98.2%)	6.6日	1 1.8%	2 3.6%	14 25.5%	7 12.7%	21 38.2%	4 7.3%	2 3.6%	2 3.6%	2 3.6%	0 0.0%	52 94.5%	31 56.4%
		22年	55 (98.2%)	6.4日	1 1.8%	2 3.6%	16 29.1%	5 9.1%	25 45.5%	2 3.6%	2 3.6%	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	52 94.5%	31 56.4%
非製造業	51	21年	43 (84.3%)	5.1日	0 0.0%	6 14.0%	31 72.1%	2 4.7%	3 7.0%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	37 86.0%	4 9.3%
		22年	43 (84.3%)	5.3日	0 0.0%	6 14.0%	29 67.4%	2 4.7%	5 11.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	37 86.0%	6 14.0%
合計	107	21年	98 (91.6%)	5.9日	1 1.0%	8 8.2%	45 45.9%	9 9.2%	24 24.5%	5 5.1%	2 2.0%	2 2.0%	2 2.0%	0 0.0%	89 90.8%	35 35.7%
		22年	98 (91.6%)	5.9日	1 1.0%	8 8.2%	45 45.9%	7 7.1%	30 30.6%	2 2.0%	2 2.0%	1 1.0%	2 2.0%	0 0.0%	89 90.8%	37 37.8%

(注) 分割されない連続休暇日数は、例えば3日+4日というように複数の連続休暇を実施する場合は長い方の日数4日を連続休暇の日数とした。

<表3> 年次有給休暇の計画的付与を含めて連続休暇を実施する事業場数等

産業区分	連続休暇実施事業場数	計画的付与実施事業場数	実施率	1事業場平均年次有給休暇計画的付与日数
製造業	55	4	7.3%	1.5日
非製造業	43	6	14.0%	2.2日
合計	98	10	10.2%	1.9日